

「とっておきのバスフォトマップ」コンテスト 募集概要

京都市を訪問される観光客はコロナ禍から回復し増加する中、市内中心部を走るバス路線は混雑する一方で、市内周辺部では、利用者の減少やバス運転士の担い手不足の深刻化などの影響により、バス路線の減便等を含むダイヤの見直しが行われています。

本コンテストは、こうした路線バスを取り巻く厳しい状況を踏まえ、市内の隠れた名所・スポットの魅力を発掘・活用し、市域全体への観光客分散化を促進する「とっておきの京都プロジェクト」と連動させ、市民生活に不可欠なバス路線の維持・確保につながるモビリティ・マネジメント（※）の取組を、大学生の皆さんとの連携・協働の下で、実施するものです。

若い感性とアイデアに溢れる学生の皆さんの応募をお待ちしています。

※ モビリティ・マネジメント

過度にクルマに頼る移動から徒歩や公共交通等による移動へと、一人ひとりの住民や一つひとつの職場組織等に働き掛け、自発的な行動の転換を促していく一連の取組

1 本事業のテーマ

「バスで行く、バスがある風景」～バスの魅力発信、バスの利用促進～

「バスで行く、バスがある風景」をテーマに、バスの魅力発信や利用促進、隠れた京都の魅力発見につながるバスフォトマップ（おおすすめの写真を掲載したデジタルマップ※）を作成いただきます。

また、作成いただいたマップとマップに掲載された写真を基にコンテストを実施するとともに、優秀なマップ作品や写真作品は四条通地下道で展示します（WEB上には全応募作品を掲載）。

バスフォトマップを使って、実際に写真を撮られた場所へ、バスで行ってみたいと思ってもらえるような作品を制作いただくことを期待しています。

※ デジタルマップの詳細は、以下のサイトから御確認ください。

[ジブンだけの デジタルマップをつくる PointMap+](#)

2 対象となる団体

京都市内に本部又はキャンパスを有する大学及び短期大学の各団体・グループ（大学部署、研究室、ゼミ、クラブ、学生サークル等）

※ 複数の大学の学生により構成されるグループについては、構成員の半数以上が京都市内に本部又はキャンパスを有する大学及び短期大学の学生であるグループを対象とします（コンテストの応募のためのグループ結成は大歓迎です！）。

3 募集内容

(1) 応募作品

- 1グループにつきバスフォトマップ1点
- バスフォトマップ全体にテーマ性を持たせ、タイトルを付けること。
- バスフォトマップ1点につき作品ピン10か所、周辺情報ピン20か所まで
(写真は1ピンにつき3枚まで掲載可能)

※ 作品ピン…その場所の魅力を伝える写真を掲載するピン。1枚目の写真は芸術性を評価対象とし、2枚目以降はマップ全体の評価基準に含まれます。

周辺情報ピン…その場所に行った際の便利な情報（飲食店・休憩施設等）を掲載するピン。写真の芸術性は評価基準になりませんが、マップ全体の評価基準に含まれます。

(2) 撮影場所

- 京都市全域（路線バス+徒歩15分程度で行ける範囲に限ります。）
- 「とっておきの京都プロジェクト」で紹介しているエリアをはじめ、市内周辺部のあまり知られていないスポットであることを評価基準とする。

<参考URL> [とっておきの京都プロジェクト](#)

(3) 写真

- バスで行けるスポットの魅力を伝える内容とすること。
- 少なくとも1枚はバスに関連した写真とすること(例:車両、車窓、バス停等)。
- 説明書きには「最寄りバス停(例:〇〇バス「××」バス停から徒歩△分)」、「スポットの紹介コメント」を記載すること。作品ピンの1枚目の写真には、写真タイトルをつけること。

見る人に「行ってみたい!」と思ってもらえる、構図やアングル、光の立体感等を考えた、魅力のある内容の写真が撮れるように心がけましょう。

写真撮影の
ポイント

(4) 注意事項

- 撮影に当たっては、必要に応じて撮影者自身で掲載に係る許諾を得ること。
- 他人のプライバシーを侵害するもの及び著作権を侵害するもの、その他公表に適さないと判断されるものについては掲載しない場合がある。
- 写真は未発表の作品に限る。

4 評価基準

(1) マップ全体

- ・ コンテストの趣旨に沿い、一貫したテーマ性を持ったマップであるか。
- ・ マップを使って路線バスで出かけたいと思う内容であるか。

(2) 作品ピン

- ・ その場所に行ってみたいと思う魅力的な写真であるか。
- ・ テーマ性が伝わる写真であるか。

※ 単なる店舗の紹介や商用と判断されるものについては、記載内容の修正を
求める若しくは評価・展示しない場合がある。

(3) 周辺情報ピン

- ・ その場所及び周辺エリアに行った際に便利な情報が掲載されているか。

(作品ピン及び周辺情報ピンのイメージ)



京北橋を渡るバス

- 📍 西日本 JR バス「京北合同庁舎前」から徒歩すぐ
- 【写真タイトル】京北橋を渡るバス
- 【作品情報】大堰川と京北橋を中心に、美しい自然の中を運行する路線バスを捉えた。
- 【住所】京都市右京区京北周山町下寺田

作品ピンの情報



京北出張所

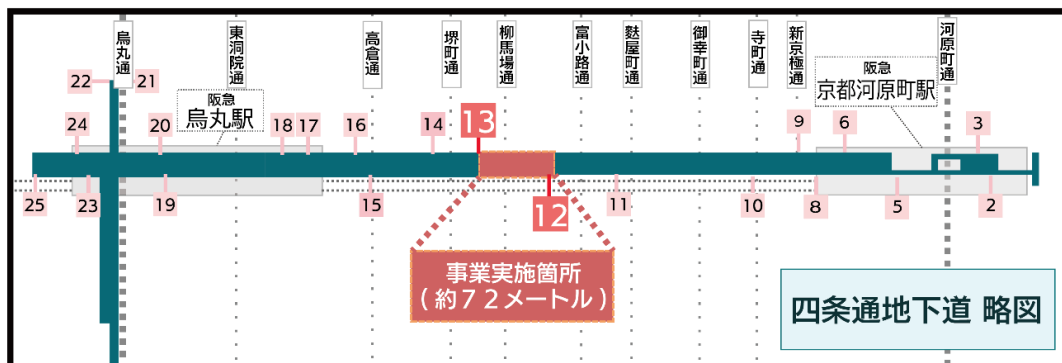
- 📍 西日本 JR バス「京北合同庁舎前」から徒歩すぐ
- 【情報】開庁時間 平日午前9時～午後5時
観光パンフレット等も配布されています。
- 【住所】京都市右京区京北周山町上寺田1-1
- 【電話】075-XXX-XXXX (代表)
- 【リンク】🔗 [京都市情報館](#)

周辺情報ピンの情報

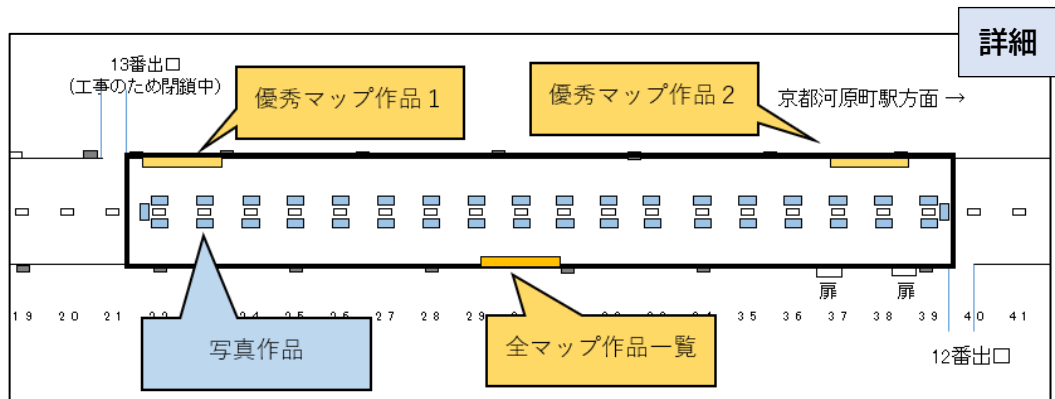
5 展示場所・展示内容

(1) 展示場所

四条通地下道の12番出口（四条富小路あたり）から13番出口（四条堺町あたり）の間の壁及び柱



※ 13番出口は工事のため閉鎖



- 上図のとおり、12番出口から13番出口の間のスペースにて展示します。
- 展示場所の割り当て及び作品の印刷・掲出は事務局にて行います。
- 四条通地下道での展示と併せて、WEB上には全応募作品を掲載します。

(2) 展示内容

- 優秀マップ作品2点、全マップ作品1点、掲載写真40点程度（予定）
※ 写真は全応募作品の中から選定します。
- 展示作品は以下の情報が公表されます。
 - ・ 応募者名（大学名、グループ名等）
 - ・ 応募作品（タイトル、写真、説明文）
 - ・ 審査員の講評

6 応募方法

[応募フォーム](#)から、必要事項を記入のうえ、御応募ください。
御応募いただいた団体に対し、事業説明会（任意参加）を開催します。



7 スケジュール（予定）

令和8年7月10日（金）～	参加団体募集（応募締切：10月9日（金））
7月～11月	撮影・制作期間（作品提出締切：11月27日（金））
令和9年2月下旬	選考結果（優秀作品）の発表
3月中	優秀作品の展示・全応募作品のWEB掲載

8 問合せ先

京都市都市計画局歩くまち京都推進室（担当：中村、山口）
電話：075-222-3483 FAX：075-213-1064